

鉄道ピクトリアル

1970年 1月号 Vol. 20 No. 1

<特集>万国博輸送

未来都市のモデルに、いま生命が吹込まれようとしている、大阪・千里丘陵の万国博覧会が、完成に近づいた。本号は70年のみりを期して万国博特集とした

- 表紙 「エキスポ急行」……………北大阪急行電鉄提供
- カラー頁 「万博会場輸送の主役」……………日立製作所提供

■グラフ

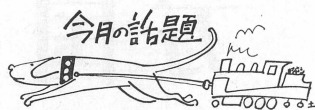
<万国博輸送特集>

- 臨試 948 A (ひかり16両化) (解説31頁)……………編集部…11
- 万国博モノレール……………日立製作所…12
- 万博輸送に備える近鉄の主要工事……………近畿日本鉄道・増井仁…14
- 京阪天満橋—野江間高架化……………京阪電気鉄道…16
- 北大阪急行の車両……………北大阪急行電鉄…17
- 菅団千代田線開通まぢか……………編集部…18
- 奥中山の周辺……………本島 三良…47
- <第14回鉄道写真コンクール入選作品>
- 冬の羽幌線・雪木立……………長谷川英紀・三坂 浩和…52
- ユキ列車の回送・霧進……………元木 洋・安達 格…54
- 英国鉄の蒸気機関車*……………峰岸 彰・T. H. Smith…56
- 雪晴れの山峡 (2頁大・解説31頁)……………安達 格…58
- 名鉄キハ 8200 形登場……………名古屋鉄道・岸 義則…60
- 営団第2次試作車 6000 形……………里田 啓…62
- 小田急 5000 系……………山岸庸次郎・小田急電鉄…64
- 東急 8000 系誕生……………東京急行電鉄・編集部…66
- 写真で見る (現)西武鉄道の電車〔1〕……………青木栄一・西武鉄道…68
- 最終日の江若*……………藤井信夫・大谷文夫・霜上民生・出上実…70
- トビックフォト
- (関西・中部・関東・北海道・東北・中国・九州だより)……………99

■本 文

<万国博輸送特集>

- 今月の話題・万国博に果す鉄道の役割をみりあるものに……………編集部… 3
- 万国博と場内輸送……………田部 健一… 4
- 国鉄の万国博輸送対策について……………谷 彦 光夫… 8
- 万博に対処する近鉄……………近畿日本鉄道…19
- 新幹線電車の誕生から 16 両編成まで……………加藤 潔…22
- 万博輸送の“あし”、となる大阪市高速第1号線江坂—新大阪間の建設と輸送……………大阪市交通局…25
- 夢をのせて走る新しい鉄道 北大阪急行電鉄の誕生……………小森 光昭…28
- 京阪神急行電鉄の万博対策……………京阪神急行電鉄…32
- 京阪天満橋—野江間高架複々線工事と新京橋駅の完成……………京阪電気鉄道…34
- 南海電鉄の万博輸送対策……………南海電気鉄道…36
- 大韓民国鉄道の現況(5)……………大久保邦彦…38
- 国鉄振り連節車の試作研究によせて……………山本利三郎…41
- 東北本線奥中山の周辺……………本島 三良…44
- 江若鉄道最終報告*……………京大鉄道研究会…71
- 東急 8000 系車両の概要……………斉藤 秀夫…72
- 43年度の国鉄旅客輸送実績……………野田 勝司…75
- 私鉄車両めぐり〔80〕「西武鉄道」(3)……………今城光英・酒井英夫・加藤新一…77
- 書評⑥「九州とところどころ—九州鉄道 80 年」……………和久田康雄…87
- 英国鉄 (BR) の蒸気機関車 (後)*……………峰岸 彰…88
- 鉄道の話題……………91
- 東南アジア鉄道視察団募集・第15回鉄道写真コンクール作品募集ほか……………92
- 質問に答える……………94
- 車両の動き……………95
- 読者短信……………96
- 11月のメモ帳……………107
- TTK だより・後部車から……………108



万国博に果す鉄道の役割をみりあるものに

「人類の進歩と調和」をうたう「世紀の祭典」日本万国博も、開幕まであと100日(12月5日現在)に迫った。大阪・千里丘陵の会場では、約70の内外展示館をはじめ諸施設の建設工事がすすみ、年内にはその約9割が完成する。アジアではじめての万国博だけに、AA 諸国の大量参加で、77カ国という史上最大の参加規模に達し、投入される費用も、関連事業を含めると1兆円を上回るとか、会場の広さは350万平方メートル、東京と比較すれば神田から霞ヶ関まですっぽりかぶさるひろがり、大阪の都心から30分のところに奇跡のように残されていたわけだ。ここに万国博期間の3月から9月にかけての6か月間、50万から70万人の国際都市が出現するという。

このようなほう大な観客をさばく会場への交通網に課せられた使命の重大さは、史上空前といっても言いすぎではなからう。もちろん、航空・船・バス・ハイヤー・自家用車便も最大限に活用されようが、なんともいってもその9割以上が鉄道便によることは明らかだ。

その全要は本特集で紹介されたとおりであるが、中でも国鉄をはじめとする関連各私鉄の万博輸送対策として投ぜられた新增・改良費は例年予算をはるかに上回るものであることは当然だが、一方“エキスポ急行”と呼ばれる北大阪急行の新設など、ともに閉会後の対策に想像にあまる苦心も存在することは無視できない。

万国博がすんだあと、さまざまな生活革命への実験が実生活のなかに、壮大なみりとして得られることを期待すると同様に、それが輸送機関の莫大な投資へもいえることではなからうか。

[表紙]「エキスポ急行」

北大阪急行電鉄提供
7000系ステンレスカー
桃山台車庫—千里中央 '69.11.21
マミヤC33 セコール65mm 絞り5.6
タイム 1/250 エクタクローム

[カラー]「万博会場輸送の主役」

日立製作所提供
試運転する万博モノレール '69.11
マミヤC220 絞り8 タイム1/60
エクタクローム

TETSUDOTOSHO KANKOKAI
New Kokusai Bldg, Marunouchi
3-4-1, Chiyodaku, Tokyo/Japan